

初等学校の数の変遷と日本の援助の貢献度合

	「初等学校」(Elementary School)の数			日本の援助の貢献度合			
	(うち小学校のみ)						
	1992/93 or 95/96	2000/01		日本の援助によ り整備された小 学校の数	ベースライン 年から評価年 までの増加数	増加数に占める 日本の援助の割 合	「小学校」総数 に占める割合
	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)=(b)-(a)	(d)/(e)	(d)/(c)
	*1	*2	*3				
全国	13,177	22,770	(13,737)		9,593	2.0%	
日本のODAの対象17省の合計	5,325	7,390	4,738		195	2.065	(4.1%)
黄河デルタ							
タイ・ビン省	315	572	(293)	第一区 (84)	8	257	3.1%
ナム・ハ省	421	255	(164)	第二区 (93)	13	-166	-7.8%
ニン・ビン省	202	293	(153)	第三区 (97)	9	91	9.9%
北部中央沿岸部							
タイン・ホア省	690	1,355	(709)	第四区 (98)	17	665	2.6%
ハ・ティン省	303	519	(315)	第五区 (99)	9	216	4.2%
ゲ・アン省	591	1127	(669)	第六区 (100)	14	536	2.6%
クアン・ビン省	325	390	(390)	第七区 (101)	18	65	27.7%
クアン・チ省	218	258	(258)	第八区 (102)	11	40	27.5%
トゥア・ティン・フエ省	285	309	(309)	第九区 (103)	16	24	66.7%
南部中央沿岸部							
クアン・ナム省	325	421	(254)	第十区 (104)	12	96	12.5%
ダ・ナン市	106	133	(85)	第十一区 (105)	2	27	7.4%
クアン・ガイ省	333	357	(232)	第十二区 (106)	12	24	50.0%
ビン・ディン省	319	331	(233)	第十三区 (107)	14	12	116.7%
フー・イエン省	181	230	(144)	第十四区 (108)	9	49	18.4%
カイン・ホア省	218	237	(157)	第十五区 (109)	10	19	52.6%
ビン・トゥアン省	224	296	(225)	第十六区 (110)	11	72	15.3%
北東部							
クアン・ニン省	269	307	(148)	第十七区 (111)	10	38	26.3%

*1 小学校と中学校が分離していない「基礎学校」(Basic Schools: 1～9学年。)と

「小学校」(Primary Schools: 1～5学年。90年の小学校・中学校分離政策以降に増加し始めた)の合計。

*2 Statistical Yearbook 2000, p461, 467では「Elementary Schools」という用語を使って統計を出しているが、これは*1と同じものを指していると理解できる。
つまり、「基礎学校」と「小学校」の合計である。

*3 小学校 (Primary Schools) のみの合計。教育省から入手したデータをそのまま掲載している。

*4 Education in Vietnam 1993 by MOET (Basic Design Study Report, Matsuda Consultants Int'l Co Ltd, March 1994, p41の表から転記)

*5 Statistical Data, Socio-economic 1975-2000

*6 Statistical Yearbook 2000

*7 教育省による質問表回答を転記した。